

22世紀に残す佐賀県遺産とは

佐賀県知事が認定した県内の
「美しい景観の地区」「地域を象徴する建造物」



倉岡神社
R8.2.6認定

景行天皇がこの地に倉庫を建てたことに始まる。
スサノオノミコトを祀っている。
現在まで、地区の人の手により自然環境やお祭りなどが
守り伝えられている。



櫛田宮との関係

櫛田宮より櫛稲田姫の分霊を合祀した。
神話ではスサノオノミコト、櫛稲田姫はヤマタノ
オロチ退治を条件に夫婦となったと伝えられている。
その縁故から、櫛田宮で行われる「みゆき大祭」では、
倉谷地区の住民が神輿を担ぐ習わしが近年まで続いていた。



みゆき大祭
R8.4.5~6
櫛田宮で開催